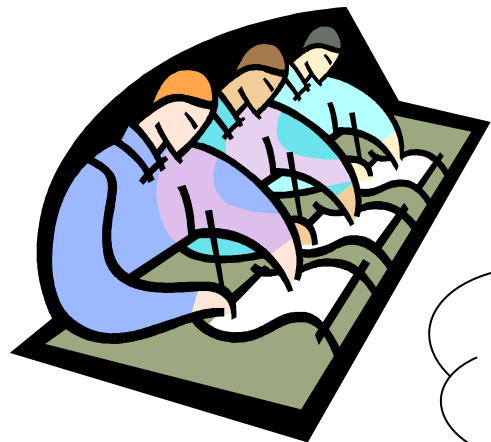
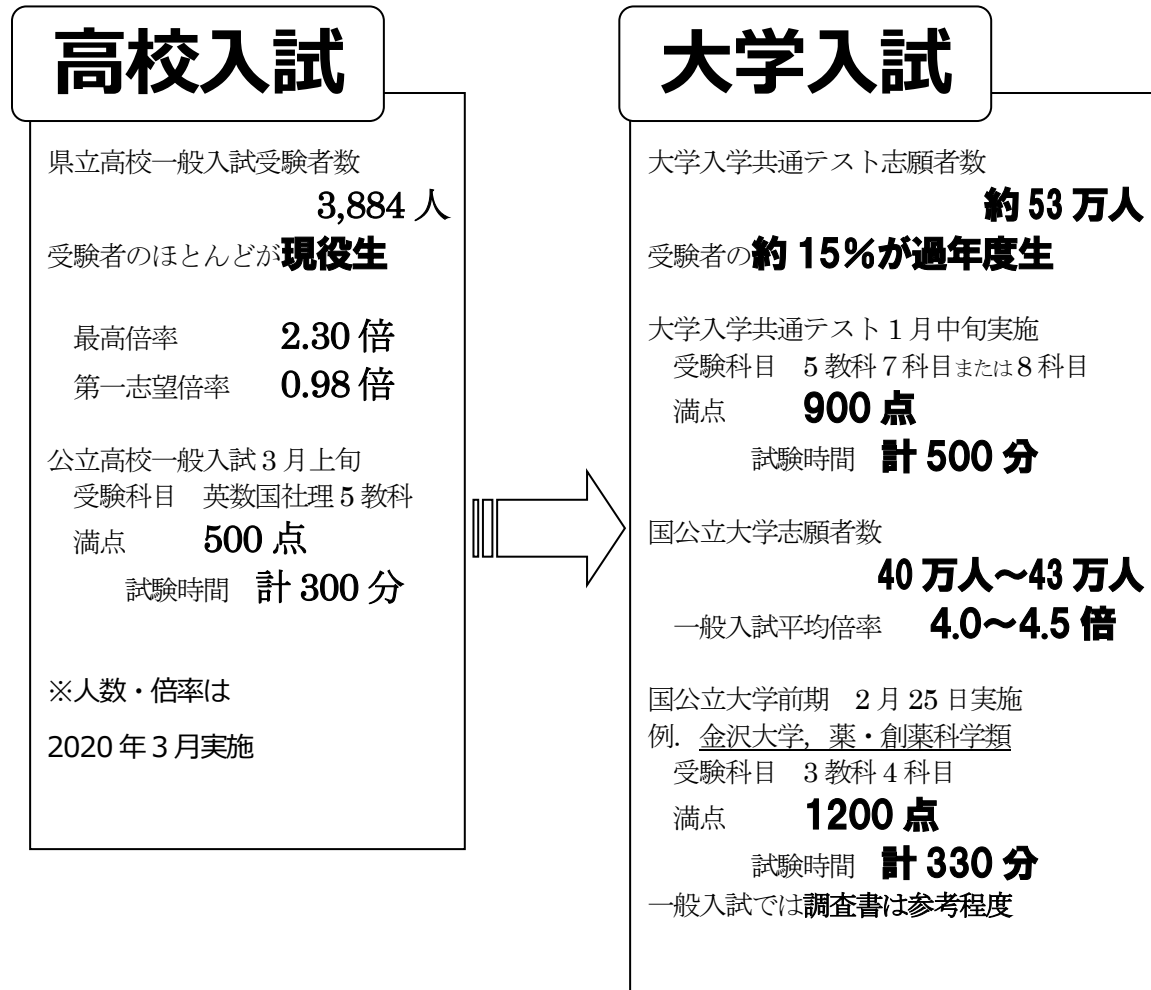


# 大学入試の基礎知識

## 1. 高校入試と大学入試の違い

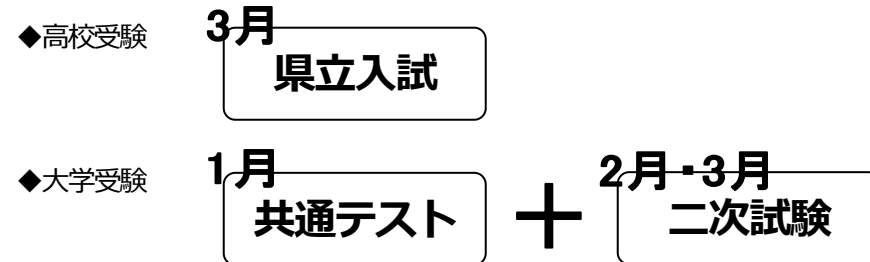


合計約14時間も難しい入試問題を解かなければ、合格できないんだ...

## 2. 入試の種類

### ①国公立大学入試について

高校入試では試験は1回だけでしたが、高校生が受験する国公立大学入試では、全大学共通の大学入学共通テストと、各大学が個別に行う二次試験の2回を受験しなければなりません。



大学入学共通テストは、例年1月中旬の土曜・日曜の2日間にわたって5教科7科目または8科目で行われます。多くの国公立大学は、5教科すべてを受験しなければなりません。また、**全国で約53万人**もが受験するので、解答形式はすべてマークシート形式（選択形式）で行われますが、その分、問題量が多く、すばやく解答することが要求されます。

一方、二次試験は、大学入学共通テストでは見ることができない、受験生の記述力、論述力を検査する形式で行われます。各大学、**前期日程（2/25～）、後期日程（3/12～）**の2回行われますが、近年は、**後期日程を廃止し、前期日程のみの大学も増えて**きています。

### ②私立大学入試について

私立大学の入試は、文系学部3教科（英語、国語、数学または社会）、理系学部3教科（英語、数学、理科）で行われるのが一般的です。教科数が少ないから楽ということはありません。それは、教科数が少ないため**どの教科も高得点が必要となり、1教科でも苦手教科があると、非常に不利になる**からです。私立大学の試験は数日実施され、1つの私立大学に複数回挑戦することもできます。または、大学入学共通テストの結果をもとに合否判定を出す受験形式を用意しています。

### ③推薦入試について

推薦入試には様々な試験形式があり、実施時期も高3の10月頃から2月頃まで様々です。入試科目には、小論文や面接が一般です。その他、学力試験や共通テストの受験、課題の提出を義務付ける大学・学部もあります。決して簡単なものではなく、その大学・学部・学科に進学したいという意志と、十分な対策が必要になります。

最近では、推薦入試の定員を増やしている大学が増えてきています。

### 3. 高1入学から高3受験まで

#### 高1・高2

## ①大学受験に向けての学習ポイント!

高1・高2は「**基礎学力をつける!**」・「**目標を固めること!**」

高校の学習は質・量ともに中学とは比較になりません。特に、**英数国などは入試に必要な基礎的な内容を高1・高2の間にほぼ学習してしまいます。**高3になってからでも何とかできるという甘い考えの人もあるかもしれませんが、**膨大な学習内容を1年で取り戻すことは不可能なので、入学したらすぐに受験勉強が始まるという気持ちで日々の学習に取り組まないと確実に後悔することになります。**

中学校の生活に比べて、より濃い日々が始まっていきます。次は、県内だけでなく全国に視野を広げて受験をしていくことになります。そのため、**将来を見据えて大学を自分でしっかり選んでいかなければなりません。**「自分がどんなことに興味をもっているのか」、「将来どんな大人になりたいのか」、「どんな仕事をしたいのか」ということを考え、目標をしっかりと固めましょう!

## ②高1の2学期には文理選択が!

高1で大学受験に最も大きく関わってくるのが、**文理選択**です。大学入試は、文系の学部か理系の学部かによって、入試に必要な科目が大きく異なります。それに合わせた学習をしていくため、高校では高2から文系と理系に分かれます。そのため**文理選択と科目選択が高1の2学期に行われます。**文理選択はもちろんのこと、**科目選択を間違えると、希望の大学・学部を受験できないという事態も起こりうる**ので注意が必要です。

「大学の学部のことなんてわからない」という生徒が多くいます。当たり前のことです。大学のことを知ってもらう機会の1つに、**オープンキャンパス**があります。各大学が6月~9月にかけて、大学を紹介する行事を行っています。近年はオンラインで参加できる大学も増えてきています。大学によって**どんなことが学べるのか、どんな研究をしているのか**などは実に多様です。興味のある大学の調べてみましょう。入学してから「**思っていたのと違う**」といったことのないよう、**早い時期から興味を持って調べていって下さい。**

#### 高2・高3

## 数多くの模試を受験し、受験校を決定!!

福井県では国公立大学志向の人が多いですが、まず、**国公立大学を狙える成績なのかを見極める必要があります。**得意科目がなく不得意科目がかなり足を引っ張っている、**高2まで部活を優先して基礎学力がほとんどついていない**という場合、1月の大学入学共通テストまでに間に合わせることはかなり厳しくなるでしょう。その上で、**受験科目も確認しながら大学の候補をいくつか挙げていきます。**(挑戦校・相応校・安全校) 受験に向けては、特に**国公立大学を狙うのであれば受験で配点が高い科目、私立大学であれば受験に必要な科目を伸ばして行くために、**普段の勉強だけでなく夏休みなどの長期休みも含め、**どのように学習していけばよいか計画を立てなければなりません。**最近では、**外部検定試験を利用した入試もあります。**そのため、自分の行きたい大学のこと調べ、対策を早い時期からとっていく必要があります。**外部検定は受験時期が決まっているので注意が必要です。**また、**推薦入試を狙う人は、面接・小論文の練習など教科の学習以外のことも必要になるので、**早目に高校の先生と話をし、**対策をとっていかねばなりません。**

## 高3 7月から受験までのスケジュール

7月	国公立大学入学者選抜要項発表
9月	大学入学共通テスト 受験案内発表、配布
10月上旬	大学入学共通テスト 願書提出
11月	国公立大学募集要項発表
1月上旬~	私立大学出願
1月中旬	大学入学共通テスト
1月下旬~2月上旬	国公立大学願書提出
1月下旬~	私立大学入試
	合格発表は4~10日後
2月下旬	国公立大学前期二次試験 (3月上旬 合格発表)
3月中旬	公立大中期試験 国公立大学後期試験 (3月下旬 合格発表)

共通テスト後、自己採点を行い、**その点数を見て、志望校を決定します。**  
共通テストで点数が取れなかった場合は、**志望校を受験するのが難しく**なります。

